

科目番号	科目名	配当年次	授業形態	単位	担当教員
B101	コミュニケーションスキル	1年	講義	2	松田勇一
<b>授業概要</b> 大学生活において必要なコミュニケーション能力を身に付けるために、各種の教室活動を行う。授業では、5人～6人程度のグループを編成し、グループ単位での活動を行う。また随時、ペアワークを行う。授業の最後に「授業振り返りシート」を作成し、ペアワークやグループワークの意味について考える。					
<b>到達目標(学習の成果)</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 適切な口頭コミュニケーション能力を身に付ける。(DP1)</li> <li>○ グループ内での話し合いに積極的に参加し、明確に自分の意見を言うことができる。(DP1)</li> </ul>					
<b>授業計画</b>					
回	表題	学修内容			
1	授業説明とグループ編成	グループを編成し、自己紹介を行う。			
2	自己紹介	グループ以外のメンバーと自己紹介を行う。			
3	50の質問	50の質問についてのインタビュー活動を行う。			
4	情報交換の仕方	情報カードを元にグループで答えを導く。			
5	アサーティブ・チェック	3人組みになり、「お願いゲーム」を行う。			
6	自分のアサーティブ度	ペアによる「囚人のジレンマゲーム」を行う。			
7	言葉を聞き取る	ディクテーションを行う。			
8	言葉を形にする	説明を聞いて図形を描く。			
9	グループ編成(2回目)	グループ替えを行い、自己紹介を行う。			
10	相互理解と協力	名前暗記ゲーム・タングラムゲームを行う。			
11	情報を整理する	情報カードを元にグループで答えを導く。			
12	情報をまとめる	多くの情報から重要な項目を選び出してまとめる。			
13	ブレイン・ストーミング	あるテーマについて、グループで話し合う。			
14	SNS	SNSでのマナーについて考える。			
15	E-Mail	E-Mailの書き方を指導する。			

準備学修(授業外の自己学修)

自己紹介等を行うので、自分についての情報を簡潔にまとめておく。

成績評価の方法・基準(%表記)

授業参加度(発言・態度等を含む)40%+授業振り返りシート30%+期末レポート30%

観点	S	A	B	C
適切な口頭コミュニケーション	完全にできている	ほぼ完全にできている	十分にできている	一定程度できている
グループ内での話し合いに積極的に参加	完全にできている	ほぼ完全にできている	十分にできている	一定程度できている

教科書

特に指定しない。

参考書等

中澤務・森貴史・本村康哲編 『知のナビゲーター』 くろしお出版 ¥1,800+税

学習技術研究会編 『知へのステップ』 くろしお出版 ¥1,800+税

履修上の注意・学修支援

ペアやグループでの口頭コミュニケーションに積極的に参加すること。

出席が3分の2以上に満たない者については、成績認定を行わない。

期末レポートの提出は必須とする。